

フォトライブラリーの運営業務

京都に取材に来られないメディアにも画像・動画をダウンロードして京都情報を発信してもらうことができます。(※一部要お問合わせ)



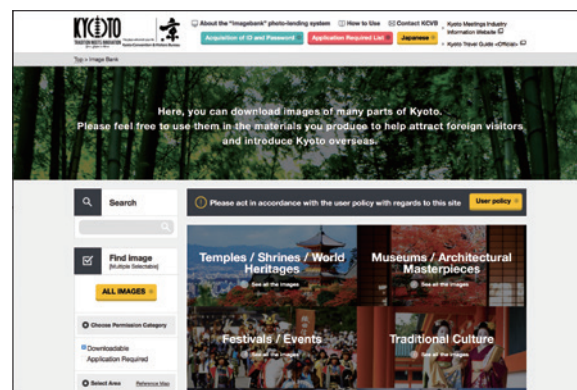
Kyoto Media Support Center

🎬 📷 🎥 京都市メディア支援センター

海外メディア向け英語版フォトライブラリーも開設

[KYOTO IMAGE BANK]
▶ <https://kyoto-imagebank.com/en>

海外メディア向けフォトライブラリーや
海外メディアの取材支援に関するお問合わせ先
(公財)京都文化交流コンベンションビューロー
TEL:075-212-4145 FAX:075-212-4121
E-mail: imagebank@hellokcb.or.jp



🎬 📷 🎥 京都市メディア支援センター

TEL : 075-229-6601・6602 FAX : 075-213-2022
E-mail : media-support@city.kyoto.lg.jp

〒604-8005 京都市中京区河原町通三条上る恵比須町427番地 京都朝日会館3階
平日 午前8時45分～午後5時30分(12月29日～1月3日を除く)



京都市 発行：京都市産業観光局観光MICE推進室
京都市印刷物：第284850号 発行：平成28年12月

京都市メディア支援センターについて

京都市では、京都の持つ特性を生かし、京都ならではの魅力を映画・映像・各種メディアを通じて全国、そして世界に向けて発信することにより、映画文化・産業及び京都観光の振興、地域の活性化などを目的に京都における、ロケ・取材支援の総合窓口として、京都市メディア支援センターを開設しました。

主な業務は、**フィルムコミッション業務**、**フォトライブラリーの運営業務**、そして、ホームページでは「ロケ地を巡る旅」として、市内で撮影された映画やドラマのロケ地などの観光情報の発信も行っています。

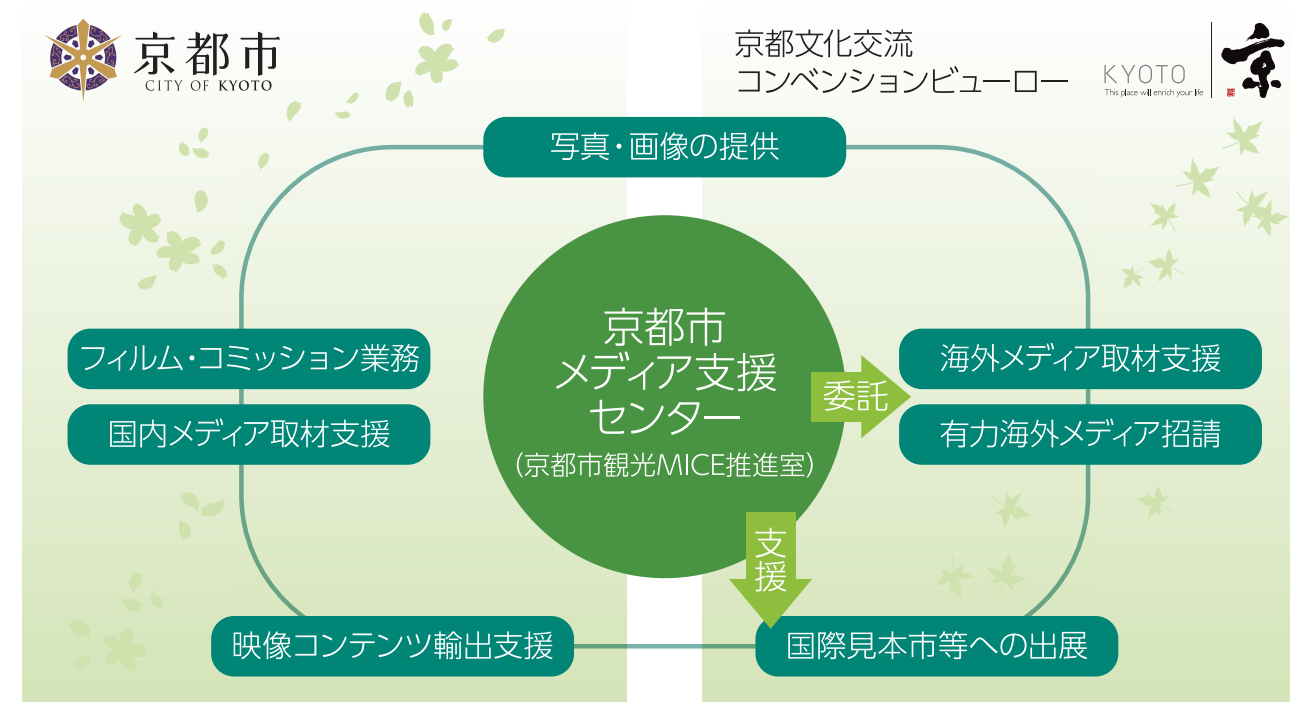
沿革

平成21年12月「京都市フィルム・オフィス」開設

京都市が持つあらゆる財産を生かし、映画文化・京都観光を活性化させることを目的に、ロケの相談・支援の総合窓口(フィルム・コミッション)を京都市の観光部内に開設。

平成25年11月「京都市メディア支援センター」開設

フィルム・コミッション機能に加え、国内外メディアの取材支援機能等を付加し、京都のメディア露出を戦略的に情報発信できる体制を整備・開設。海外メディアに関しては、京都文化交流コンベンションビューローと連携し、取材支援を行っています。



ドラマ撮影の様子



海外メディア取材支援例(雑誌「VOGUE(オーストラリア)」2016年10月号)

フィルム・コミッション業務

- 1 ロケ地、撮影関連事業者(機材レンタル・ロケ弁等)の情報提供
- 2 ロケ・取材に必要な許可手続きのアドバイス
- 3 ロケハンや撮影への同行(必要に応じて)
- 4 支援作品のPR協力
- 5 エキストラ募集情報の配信

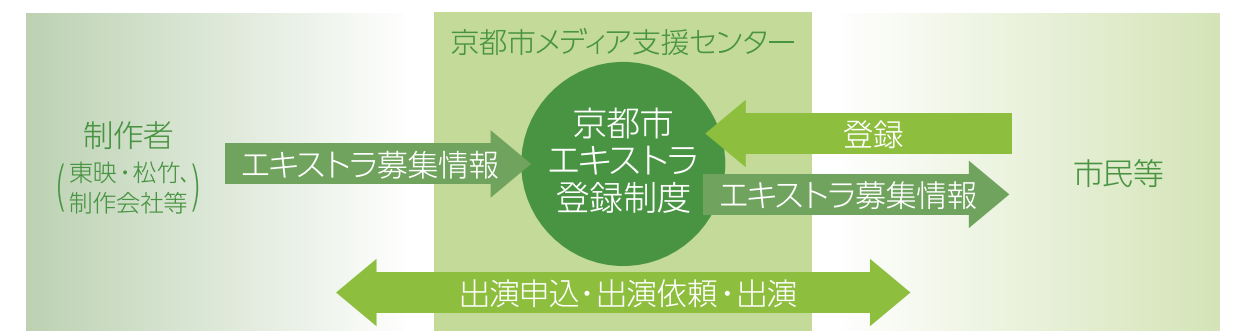
京都市内での撮影の際は
ご相談下さい!

エキストラ支援 (京都市ボランティア・エキストラ登録制度)

市内で行われる映画やテレビ番組等の撮影支援を通じて、観光振興・映画文化の振興に取り組んでおり、市民の皆さんにエキストラとして映画・ドラマ作品等に出演していただいております。作品の舞台となる地元・京都への愛着を市民の皆さんにも深めてもらうと共に、撮影そのものに対する理解も深めていただき、より撮影しやすい環境づくりを目指しています。

エキストラ
参加までの流れ

- step1 ボランティアエキストラへ登録
- step2 エキストラ募集情報メールが届く
- step3 参加したい案件があれば申込
- step4 制作者サイドより出演依頼
- step5 撮影への参加・出演



【制度の狙い】

- 1 エキストラの確保
- 2 撮影に対する理解
- 3 作品の舞台となる地元への愛着

撮影環境の改善

シビックプライドの醸成

